

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年3月31日

団体名 岡崎市聴覚障害者福祉協会

代表者 会長 守本 健児

構成員 80人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

聴覚障害者の親睦を深め、文化的な生活と権利を守って福祉向上を推進することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
毎月第三 土曜日	友愛の家	一般市民	15	15	井戸端会	聴覚障害者と一般市民との交流の輪が広まった
6月18日	南部市民 センター	一般市民	10	20	記念講演会 「～薬害被害から考えよう～ サリドマイドとは何か？」	サリドマイドによる影響を、実際に被害を受けた聴覚障害者より講演頂き、理解を深める事が出来た。
9月3日	広幡小学校 梅園小学校 竜美丘小学校 岩津小学校 矢作西小学校 六ツ美中部小学校	一般市民	300	15	岡崎市防災訓練の聴覚ブース	体育館内に設置された聴覚ブースで、聴覚障害者と手話通訳者または手話のできる担当者が参加者たちに聴覚障害の接し方や聴覚障害者用の防災マニュアルの説明等を行い、理解を深める事が出来た

※1 **公益** 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 **会員** 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

主に手話言語で生活を送るろう者の実態を市民に広く知ってもらえる事が出来たため

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。